

探究支援・市立千葉高校 SSH・千葉大学連携・生命・医療系コース 「ミクロの世界の生き物たちへの対処法」

日時：平成29年8月4日（金）9：45～12：10 場所：千葉大医学部 1階第2講義室

講師：国立大学法人千葉大学 名誉教授 野田 公俊 先生



千葉大学の医学部生が学ぶ講義室



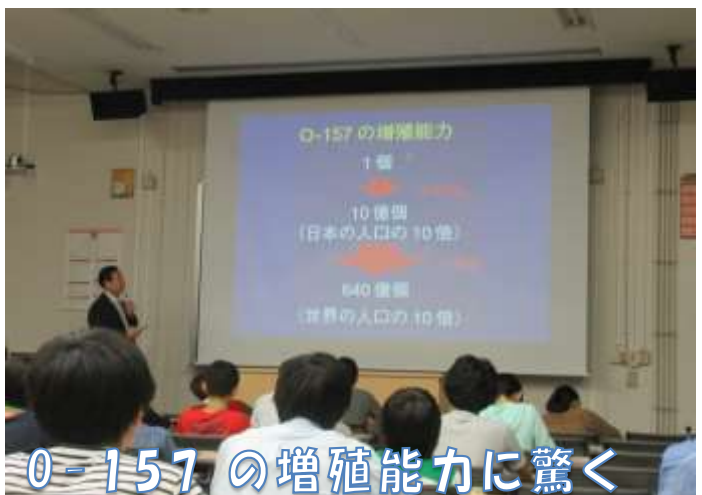
野田先生による細菌学の講義



O-157の名前の由来を知りました



生活の中の菌の役割の大きさを実感



O-157の増殖能力に驚く



途切れない受講生の質問

【受講生の感想】

- ・微生物は有害な物ばかりだと思っていたのですが、野田先生のお話を聞き、微生物に対する考え方が変わりました。でも、赤痢菌やO-157はとても怖いのです。
- ・細菌についてはあまり知らなかった上にあまり良くないイメージをもっていました。しかし、細菌は病原になるだけでなく、私達の生活に役立っていることがよくわかりました。全ての話が興味深く、面白いものだったので1時間半があつという間でした。本当にありがとうございました。
- ・微生物は環境と川をきれいにするために利用されている、ということしか知りませんでした。この講義で一番関心があるところは、これらの菌は減らされてもまた新しい菌を生み出すというのもすごく強い生命力をもっていることがわかりました。凍らないという理由が氷河期を乗り越えたからということに驚きました。私達は微生物に生かされていて、微生物と共存していかなければならないということがわかりました。